

# 歯科開業医のための 光学印象テクニック

1月28日（土）14時30分～16時30分

## 参加方法

現地参加または「Zoom」でのWeb参加  
会場：京都商工会議所「7-B」

## 申込 方法

- 現地参加の方  
⇒お電話または右記QRコードからお申し込みください。
- Zoom参加の方  
⇒右記QRコードからお申込みください。  
※右記のQRコードより申込フォームにアクセスのうえ、  
お申込み下さい。後日、Zoom参加用のID・パスワード  
などをメールにて送付いたします。



## 参加資格

会員またはスタッフ

要予約・参加費無料

## 講師

北道 敏行 氏（兵庫県姫路市 きたみち歯科医院 院長）

※講師は会場に来場せず、Zoomより講演します

口腔内直接光学印象装置である口腔内スキャナー（以下IOSと略す）が登場して  
からすでに半世紀が経過しようとしている。1973年Prof.Francois Duret（フラ  
ンス）が論文『The Optical impression』を発表した。1983年にはProf.Duret  
により世界で初めてのCAD/CAMによるクラウンの作成に成功している。1985年  
にはMörmann等によりプレインレーが製作される。のちにMörmann等により  
CERECシステムとして世に発表、発売される。

2020年代の現在は様々なIOSが市場に登場し、日本国内でも歯科医院に普及し  
つつある。光学印象の利点は、早さ、快適さ、材料代の節約、感染防御などが挙げ  
られる。歯科医師やスタッフ、患者にとっても快適さを提供してくれる。しかし、  
細かな臨床上のポイントなど国内においては情報が不足しているのも事実である。

本講演ではいかに確実にIOSを臨床に落とし込んでいくかを焦点にお話したい。



お問い合わせ

TEL：075-746-7680 FAX：075-746-4711

京都府歯科保険医協会

E-MAIL:kyoto-sk@doc-net.or.jp